

## 平成23年度事業報告

平成23年度事業については、平成23年3月11日発生 of 東日本大災害により、関係地区における関係諸事業の開催減少はあったが、実施事業については、理事・監事・評議員並びに事務局は総力を結集してこれを遂行・努力し成果を挙げることが出来た。

### 実施事業

戦後強制抑留者及び遺族に対し、慰藉の念を示すことを目的と賭して、各種事業を実施

### 事業項目

- (1) 慰藉事業
  - ① 地方展示会
  - ② 語り継ぐ集い
- (2) 慰霊事業
  - ① 中央慰霊祭
  - ② 地方慰霊祭
  - ③ 慰霊訪問
- (3) 特別事業
- (4) 相談・調査その他事業

### 事業の梗概

- (1) 慰藉事業
  - ① 地方展示会開催  
「戦後強制抑留者に関する地方展示会」に関し、埼玉・熊本・愛知の支部・団体の協力を得て、所期の目的を達する成果を得た。
    - 中央・地方企画委員会を設置し、実施方針及び方法を決定
    - 企画委員会の開催状況  
中央 6回開催  
地方 12回開催
    - 展示内容は、抑留体験者の残した記録・帰国後抑留生活状況を描いた絵画・その他諸資料の展示

#### ●開催状況

開催県	開催場所	開催期間(月日)	入場者数(人)
埼玉県	越谷市 南越谷地区センター	6.3～5	550
愛知県	知立市 知多勤労文化会館	7.13～17	1,550
愛知県	尾張旭市 尾張旭市民会館	7.20～24	1,020
愛知県	犬山市 犬山国際観光センター	7.27～31	900
愛知県	大府市 大府市勤労文化会館	8.3～7	1,610
熊本県	熊本市 古町小学校	9.21～22	150
合 計			5,780

- ② 抑留体験の労苦を語り継ぐ集い  
「抑留体験の労苦を語り継ぐ集いの開催」に関し、各支部の協力を得て実施し所期の目的を達する成果を得た。

- 企画委員会を設置し方針及び方法を決定
- 集い要旨 基調講演・抑留体験者による労苦に関する体験発表
- 開催状況

開催県	開催場所	開催日	参加者数(人)
愛知県	知立市 知多勤労文化会館	7月17日	130
愛知県	尾張旭市 尾張旭市民会館	7月24日	90
富山県	礪波市 井波別院瑞泉寺	7月26日	400
愛知県	犬山市 犬山国際観光センター	7月31日	90
愛知県	大府市 大府市勤労文化会館	8月7日	140
熊本県	熊本市 古町小学校	9月22日	50
三重県	津市 アスト津プラザホール	10月30日	90
鳥取県	東伯郡 まなびタウンとうはく	11月9日	20
合計			1,010

(2) 慰霊事業

① 慰霊祭開催

「シベリア抑留関係慰霊祭」を中央及び地方において開催。

●中央慰霊祭

運営企画委員会 2回開催  
開催日時 平成23年11月24日 午後1時～3時  
開催場所 都市センターホテル（コスモホール）  
参加人数 約470人

●地方慰霊祭

運営企画委員会 各県2回開催  
開催状況

開催県	開催月日(平成23年)	参加者(人)
兵庫県	4月10日	15
熊本県	4月25日	200
三重県	5月15日	55
鳥取県	5月17日	45
岐阜県	5月21日	120
愛媛県	5月21日	100
愛知県	5月22日	90
北海道	8月20日	75
長野県	9月14日	40
千葉県	9月29日	70
滋賀県	10月7日	65
静岡県	10月10日	50
富山県	10月11日	150
石川県	11月2日	150
茨城県	11月13日	70
合計		1,295

② 慰霊訪問実施

旧ソ連地域における戦後強制抑留中に死亡された方々を慰霊するため、平成2年以降実施の慰霊訪問を40名の参加を得て実施

●委員会の開催状況

運営委員会 4回開催

●実施状況

班名	参加者(人)	実施期間	主たる訪問地
沿海地方班	11	8月20日～ 8月25日	ウスリースク ノヴォニコリスク アルセニエフ パルチザンスク スイソエフカ ウラジオストク アルチョム 他
ハバロフスク コムソモリスク班	12	8月22日～ 8月26日	ハバロフスク コムソモリスク フルムリ ゴーリン ホール 他
ハバロフスク テルマ班	10	8月22日～ 8月26日	ハバロフスク テルマ 他
カザフスタン班	7	8月23～ 8月28日	アルマトイ テミールタウ カラガンダ カラバス 他

(3) 特別事業

日露交流事業実施

懸案の諸問題解決促進のため、第23回シンポジウムの開催並びにロシア関係各省庁を訪問可及的速やかな問題解決に協力要請

●シンポジウム開催

①開催月日 平成23年9月15日

②開催場所 モスクワ ロッテホテル

③出席者 日本側 協会 3名

在露日本国大使館 3名

通訳 1名

ロシア側 各種団体 有識者 6名

報道関係 5社 (読売・朝日・毎日・産経・Novaya Gazeta)

●ロシア関係省庁訪問先

①ロシア連邦外務省第三アジア局

②ロシア連邦外務省外交アカデミー

③ロシア連邦国防省戦没者記念局

④国立軍事公文書館

⑤ロシア連邦公文書局

⑥国際協会「軍事メモリアル」

(4) 相談・調査・その他事業

中央並びに各支部において、常時関係者よりの相談・調査等に対応するとともに宣伝・啓蒙等の関連諸事業を実施

●相談・調査照会内容別概数

NO	件名	件数(件)
1	慰霊訪問に関する問題	120
2	埋葬地に関する問題	65
3	遺骨収集に関する問題	38
4	補償要求に関する問題	420
5	恩給・年金に関する問題	86
6	慰霊碑に関する問題	110
7	その他の問題	230
合計		1,069

●啓蒙・宣伝・その他事業

- ①「財団だより」の発行・配布
- ②抑留中没収の私物品(写真・絵等)の入手・返還
- ③入ソ時作成の個人登録文書の翻訳
- ④各種団体実施のシベリア抑留関連行事に参加
- ⑤厚生労働省所管のシベリア抑留中死没者遺骨収集事業に協力、遺骨引渡式に参列